

。代表あいさつ



これまで我社を支え続けている原動力は「誠意」と「情熱」。
これは今後も受け継がなければなりません。
けれど世の中全般がインターネットの普及により、大きな変革期に突入しています。
我々のものづくりも当然の如く変化を求められています。
これまで我社は、一人ひとり個人の技術力を重視し、そこに誠意と情熱が加わり、多くの信頼を築き上げてきました。
その中でも最もこだわってきた「溶接」で数多くの製品を送り出し、現在の利便性の高まる世の中に微力ながらも貢献してきたつもりです。
しかしこれから先の時代はこれらに何かをプラスしていかないと安定的な成長が見込めなと感じています。
そこで我社が目指す方向は、今まで築き上げた現場の力を基軸に、多様化する社会のニーズに応えるためにDX化の推進、ロボット化、オートメーション化の設備投資を積極的に行い、会社全体の総合力を強化し、流れる工場を目指したいと思っています。
そして全世界が共通の課題に向かっているSDGS・カーボンニュートラルを小さな会社だから関係ないではなく、将来の地球環境を考えて持続可能な社会にしていくためにたとえ小さな取組でも真剣に向き合える企業を目指していきたいと思っています。

代表取締役社長 萩本 道久